



お
ち
ゃ
ー
ー

し
じ
ゃ
ー

adult only

紅魔館にある「図書館」
そこにはたたくさんの
蔵書が眠っていると聞いて
その主に頼み込んで
図書館の整理を手伝う代わりに
住み込みで働いてるんだけど...

う、うそだろ...?

ま、まさか...
あれが...

少し前...

パチユリーさん
言われていた本
持って来ましたが...

こんなふう
なるなんて...

...そこにおいて
もらえるかしら...

ん...
別にたいしたもの
じゃないわ

はい...って...あの...
なに作ってるんですか...

ポルンッ

これは対象者の
身代わりになる
マジックアイテム
なんだけど…

…貴方を
呪おうかしら？

み、身代わり…ですか？
呪いの間違いないじゃ？

い、いえ…
冗談です…
(こんな感じなのかなあ…)

でもこれ…
編みこんだ魔法が
ちゃんと機能
してないのよね…

適当に処分
してもらえるかしら
これから待ち合わせ
があるの

今日は人が来るの…
それが終わったら
部屋に戻っていなさい

わかったかしら？
居候さん？

処分の方法は
任せるわ…それと…

えっ…
これを…ですか…？
どうやって処分すれば…

貴方がいると
邪魔だから

…はい…

ポイツ

ト

ク

ク

る

のの
のの

のの

邪魔って言う言葉に
反応してつい
パチユリーさんの髪で
人形を使ってみた
わけだけど...

どうすれば
元に戻るんだ？
...でも...これが
パチユリーさんの裸...

胸...でかいな...

ばいん

ばいん

その頃
パチユリー

まさか貴方が
本を返しに来るなんてね
明日は
槍でも降るのかしら

...少しくらいなら...
大丈夫...かな？

心外だな！
貸したものは
返すのが道理って
ものだぜ？

それを言うなら
盗った本全部持ってきてから
いいなさい！

かちか



なっ……!!

へへっ
何で言わないんだよ
まさかパチキュリーがなあ……

そういえば……最近ニコに
男が居ついてるって
話し聞いたんだが……



盗ったとはひどいな
あ、ちよっと
本見せてもらおうぜ

また盗る気ね……



別に……
そ、そんなのじゃない

ただ……ニコの整理
を手伝う代わりに……
ニコにいる
っただけよっ



な、なに……これ……

本当に
そうなのかなぁ？

あっ……ん……そう……よ
別に……彼とは
何でもないわ……



だから
別に……ッ!!



れろ

はは



むに

むに

パチユリーさんの胸……すげえやわらかい……

もう少し……もう少しだけ……



なんでこんな感覚が……

んっ……ふっ……これっ……もしかして……

にんぎょっ……んうっ!!



はあっ……はあっ……パチユリーさんのっ……

はっ



なっ……これっ……!! ちよ……っどっ……

ま……りさっ……何してっ……えっ……!!



い……今の声 魔理沙にっ!!

っ……気づいてはないようだけど……なに……してるのよ

はっ

びくびくふるえて...
すし...あばれてっ...

ん...

調子のり...すげっ...

これ...っ男の...
あれ...よねっ

まさ...か...
彼が...人形...っで?

処分してって...
言ったのに...

ぎゅあ

とま





なにか良い本でも
見つけたのか？

ってなんだ…
読んだ本か…
確かに良い本だよな

っ…!!

はっ

ひょーっ

くちゅ

~~キ~~

あれ…終わった…？
満足したのかしら…



はあ…

はあ…
危なかった…



がーぼ

まりさっ!!
なな、なんでもないわっ
邪魔しないでっ!!

邪魔とはひどいな…
わ、わかったよ…

これで…

ぐんぐん

あ…え…っ…？
これって…

あ…あ…？

な、膣内に…
挿入られ…

ぐんぐん

ぐん

ぐんぐん

はあ…はあ…
ほ、ほちゅりーさんの
膣内に…

魔理沙...の前
なのにな...こんな

膺内...あばれ...
こ、声が...でちゃ...

まり...さっ...
ばれ...ちやう

ぐちゃ

これ以上は...
駄...め...なのにな

こえ...もれ...
ちやった...

ぐちゃ

ふあ...ん!!

ちや

ぐちゃ

うあ...く...
ふあ...あ!!

ぐちゃ

とろ

は



んっ…ふあ…
だ、だいじよ…ぶ…

ほ、パチュリー…？

ひっ…はっ…!!
かっ…ああ…

お、おいっ
変な声だしてっ
本当に大丈夫か？

軽く…
イっちゃった…



こゝまで
するなんて…



だ…い…じよ…ぶ…
言…た…で…しよ…

か
た

わ、わかった…
ちゃんと休めよ？

部屋で休めば…
すぐに治る…わ



そうか…？
具合が悪いなら
私が看てやろうか？

…どうして
あげようかしら…



挿入してから
なんか反応が
強くなったしっ…もうっ



っ…本当に
パチユリーさんと
してる気分だっ…



えっ…!!
ほ、パチユリーさんっ!!

よくもっ…
やって…っ…くれたわね…



射精…っ!!

そ…ここまでよっ!!

おちん
おちん



それは...その...
つ...
興味本位で...

で...処分してって
私は言ったはずだけど...?



あ...



え...?

つ...!!
そ、それで私は...



あ...おっきく...
これが...の...かに...



それに...
人前であんなこと...

んぐ...人前??
何のことですか...!



う、うるさいわね...
人形で興奮したくせに...



どうしたんですか?

直接入れると
どうなるのかしら...

まう...

う...すみません...
パチユリーさんに
こんなことされてると
思うと...

はあ

メ

ひやまって
いなひや...

言うことの聞かない
人には
罰を与えないと
いけないわね...

え...あの...

くす

いふう...わよ...

ちゅ



これ...が...
男の人の...

どう...かしら...?
私の...膛内...?

ん...はあ...

はあ

はあ

う...は...
なん...で...?
こんなこと...

これでもし…
掻きませられたら…

罰って言ったでしょ？
これが罰…

これが…ですか？

そう…後…
気持ち良いからって…
射精しちゃだめ…よ

ひび

き

あ

き

あ

き

もし…
射精したりしたら…
そうっ…ね…

ぬち

ぬち

図書館の
出入りを禁止…って
どう…っ…かしら？

そん…なっ!!

ここに…居たいなら
がんっ…ぱりなさいっ

あ

は

あ

あ

あ

パチユ…リー
さんっ…

男がそんな声
ださないで...もう...

...こんな...
はしたない真似して
私...求め...てる...

私を満足...させなくても...
追い出す...から...
だから...早く...しなさい...

...!!
わかり...ました!!

いっほいっ
気持ちよく...
します!!

ふあ...!!
こ...れえ...





さっきのと...
ぜん...ぜん...ちがっ...

それっ...いいっ...!!
もっ...奥にっ!!

あなたっ...のぞい
たくっ...さんっ...
突いてっ!!

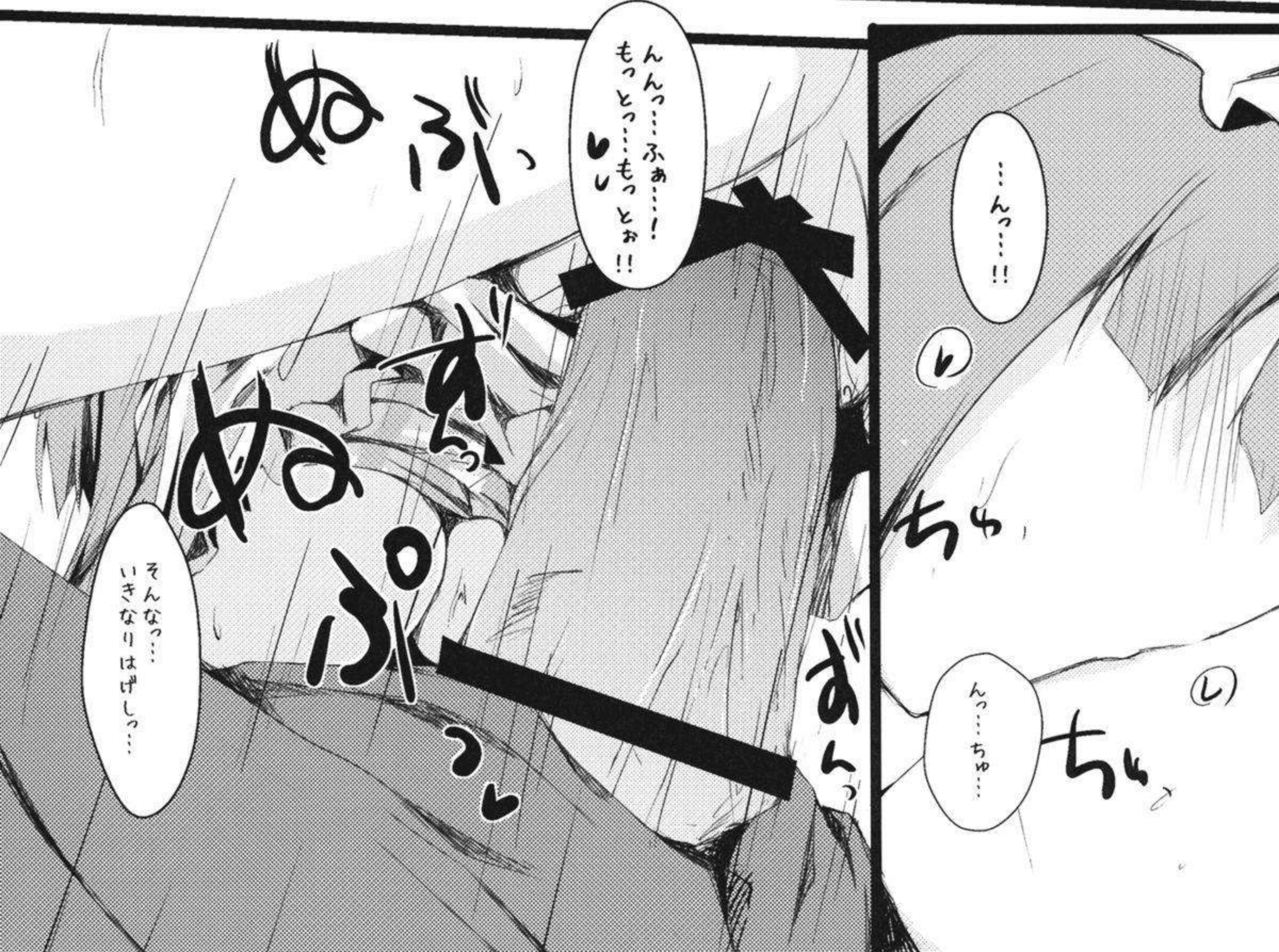
おっ

おっ

おっ

おっ

おっ



んん...!!

んんっ...ふあ...!!
もっ...もっ...とお!!

ぬぶ

ぬぶ

そんなっ...
いきなりはげしっ...

ちち

んん...ちち...

ちち

おっ

し



はあはあ……？
……貴方の……
まだ……いってない……

だ……って……
パチユリーさんが……

はあ

とろ……

はあ



はっ……ああ！
わたし……ひっ……
いっひゃ……

んっ……あ……
あたまあ……
こわ……れちゃ……う……

ぎゅ……



んっ！

ぎゅ

はあ



パチユリーさん……
なにを……!?

ごめ……なすっ……
でもっ……ほしいのっ……
あなたのっ……いっぽい！

っ……いいんですかっ!!
射精してっ!!

ぎゅ

はあ

はあ



いっ

におかし

におかし

におかし

も...もうっ...
射精しますっ!!
っ...

そんっ...なの
良いっ...からッ!
射精してっ!!
なかにっ...いっぽいっ!!



びく

びく

ぶっ

ふっ...ああッ
でて...ろっ...!!
白いのっ...!

ド

ぶっ

ぶっ

あたっ...みっ!
またっ...
いっちや...っ!!

こんな...射精して...
どうするのよ...



どろ

もう...



すいません...
でも...パチュリーさんが
あんなに乱れるなんて...
びっくりしました...

ば、馬鹿ッ!!
あれはッ!!

魔理沙の前で
あんなこと
するなんて...



パチュリー?
こんなところに来たか!
心配して来てやった...

かちか

それに私
男の人とは...これ...



あの人形って
そんな効果が
あつたんですか...

だから
貴方の行動は
筒抜けだったわけよ
まったく...

もまなハ

もみ

もみ



...あ...その...すまん...
い、邪魔したな...あはは...

なっ!!魔理沙っ
ち、ちがうのっ!!
これはっ!!!!

え...
パチュリーさん
違うんですか...?

ああ...もうっ!!
そうじゃなくて
...げほっげほっ!!



あとがき

初めての方は始めまして知っている方にはこんにちわ。
パチュリーの胸については色々なお話がありますがおっきいのが好きなので
おっぱいちゅりーで描いてみました。

話自体は身代わり…ではなく髪を入れた対象者の感覚をリンクさせる人
形でいたずらされちゃうというお話です。
実際には三割以下の感覚しか感じられないはずですが敏感なパチュリーは
それでも感じすぎちゃう…って感じで描こうとしたのですが…
やっぱりページが足りない…もっと増やさないとだめかなあ…

パチュリーは…服が描くのが酷く…めんど…難しいですね…
漫画にするとなおさら…
でも描くのは楽しかったです。
今回は特に画力不足な場面が多々見られたのは厳しかったです…
とくに魔理沙の目の前での恥辱シーン…ですが、もっと
それっぽくかけてたら…と思いつつ
今出来る物で代用するしかないよなあ
ということで悶々としながら描いてました。ちくしょう!!
次から本気だす…あるのかな…?

愚痴ばかりになってしまいましたね。
それではこのあたりで失礼させていただきます。
見てくださった方に感謝を。それでは!



奥付

●サークル● ねちよらぽっど

●発行者● なんぷう

●印刷所● ねこのしっぽ様

●連絡先● nannpu13@gmail.com

●ホームページ● <http://blog.livedoor.jp/nannpu-1>

●第八回博震神社例大祭発行●

ねちよらぽっど





adult only

ねちよらぽっど

